



## 減量・中止基準

ボルテゾミブ		
副作用	程度	処置
血液毒性	G4	回復するまで休薬する。投与を再開する場合は減量する。
末梢性ニューロパチー、神経障害性疼痛	疼痛または機能消失を伴わないG1(症状がない: 深部腱反射の低下または知覚異常)	用法用量は変更しなくてもよい。
	疼痛を伴うG1またはG2(中等度の症状がある: 身の回り以外の日常生活動作が制限されている)	1段階減量する。
	疼痛を伴うG2またはG3(高度の症状がある: 身の回りの日常生活動作が制限されている)	回復するまで休薬。回復した場合は0.7mg/m <sup>2</sup> 週1回投与に変更する。
上記以外の非血液毒性	G4(生命を脅かす: 緊急処置を必要とする)	投与中止
G3以上		回復するまで休薬する。投与を再開する場合は減量する。
ダラツズマブ		
副作用	程度	処置
Infusion reaction	G1-2、G3(2回発現まで)	回復後投与可能
	G3(3回発現した場合)、G4	本剤の投与を中止すること。